

退職者増加、政策担当課長の多数変更、支障はなかったか

町長 大変苦労したところである



かすが たかし
春日 隆司 議員

課題の共有（出生数）

質問

町 の課題と問題点を共有する時期です。最近、出生者数が減少（10月末で5人）していますが、原因をどう考えていますか。美深町では14人出生し、西興部村では人口数から言うと10人位生まれています。

町長 明かな原因はわかりませんが、コロナ感染症の関係もあり、出産を控えていることも要因の一つではないかと思えます。

再質問 原因は明確です。令和元年から4年間で人口が238人減少しています。うち4人に3人（平成23年から4年間で5人に1人）は子ども・子育て世代です。出産世代の方々が下川から転出しています。単純にこのまま推移すると、小学校の生徒数が30人位になります。

町長 貴重な分析データと感じています。域内事業所の営みの関係もあります。今後の施策に反映したいと思えます。

移住者の減少

質問

タウンプロモーション

推進部ができたから移住者が増えていると思われていますが、増えていますか。転入者は平成26年167人、平成25年153人、令和3年108人、令和2年は115人です。

町長 まさしく数値のとおりです。働く場所の問題と住宅の問題が非常にあります。新たな制度設計ができないか協議をしています。

人材の流出

質問

8年間で失ったものは人材であると思います。8年間で職員が何人辞めましたか。政策を担う政策担当課長が、この8年で何人代わりましたか。

副町長 途中で辞めた方は4人です。政策担当課長は延べ7人代わっています。

再質問 政策担当課長が1年に1人位の割合で代わっており、退職者も多いです。業務に支障はありませんでしたか。
町長 大変苦労したところで

財政計画の赤字

質問

財政計画では赤字にする
とありますが、今後3

年間、プライマリーバランス（政策のお金が税収などのお金で賄う比率）が来年1億4,000万円、令和6年度1億3,000万円、令和7年度1億9,000万円の赤字です。自分たちで破っているのではないのでしょうか。

副町長 ご指摘のとおりです。長・中期的なスパンで黒字化を目指しています。予算編成で黒字化を図れるようにしていきたいと思えます。

再質問 一般財源を確保するには行政改革が必要です。2年間遅れていますか、どの程度熟度を高めて行政改革の計画を立てるのでしょうか。

町長 現在、行政改革の成果を取りまとめています。今後方針を決めていきます。新たな行革内容も加わる可能性があります。

不適切な旅費請求

質問

町長の不適切な旅費請求はどのような状況でしょうか。

町長 平成29年度から令和4年度まで11件、総額18万3,310円の重複支給が判明しました。事務手続上の不備に

よって、重複支給などが生じました。今後、速やかに返還の手続きを取ります。

再質問 職員には全く責任がないと思います。5月に職員がカラ超勤で懲戒免職となりました。もし職員であれば懲罰委員会にかけられ、しかるべき対処をされると思います。

町長 私の申告・確認ミスです。職員に一切不備はありません。報酬の減額なども考えて責任を負いたいと思っています。

将来世代への考え

質問

今後4年間、財政・人口・経済など非常に厳しいと思います。将来の世代に対してどのように考えていますか。将来世代に向かって、私たちは自信を持って、SDGsのバッジを胸に掲げるようなまちづくりをしていかなければいけません。

町長 若い人たちは非常に将来の不安視が大きいと考えています。収入ばかりではなく、家族・社会、いろんな問題があります。多様な社会の現実を行政としてしっかり受け止めながら取り組んでいきたいと思っています。